

病院整備計画の概要書

1 病院の名称・所在地・所在二次保健医療圏

埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院 ・ 埼玉県羽生市大字下岩瀬 4 4 6 ・ 利根医療圏

2 開設者の名称・所在地

埼玉医療生活協同組合 理事長 福島 安義 ・ 埼玉県羽生市大字下岩瀬 4 4 6

3 病院の現状

病床数

病床機能区分	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数
高度急性期	一般	10床	10床	0床
急性期	一般	262床	262床	0床
慢性期	一般	39床	39床	0床
計		311床	311床	0床

病床利用率（平均）

一般病床	療養病床	地域包括ケア 病床	回復期リハビリ テーション病床
81.8%			

4 開設等の目的、必要性

利根医療圏では、75歳以上の人口が平成25年から12年で463,000人増加が見込まれており、入院患者の医療需要も一日当たり3937人が見込まれております。その中において、高度急性期病床は不足しており、その病床を効率的に利用する為に、急性期を脱した患者を受け入れる為の病床や、今後の高齢化の進展に伴う、地域の医療機関からの入院が必要な紹介患者へ対応するといった、増大する医療需要、入院医療を提供するための病床が必要になることが見込まれます。加えて、訪問診療や訪問看護等を推進する為にも、夜間、休日に急性増悪した際の入院可能な後方支援病院として対応してまいります。また、利根医療圏には回復期病床が相対的に不足していることから、当院においては回復期病床、地域包括ケア病床を増床し、急性期から状態が安定しつつある患者、機能回復訓練を中心としたリハビリテーションのみならず、生活機能全般を向上させるリハビリテーション機能を持ち合わせた医療機関として、地域へ貢献するとともに診療、治療を提供していきます。羽生市内には回復期、亜急性期機能を有する病院がないことから地域の基幹病院として、他の医療機関からの紹介患者を受け入れ、急性期だけでなく、回復期、亜急性期の病院として機能するとともに、加須へ移転予定の済生会加須病院（仮）と連携を取ることで機能分化をおこない、競合が起きないように、地域医療に貢献していく所存です。新たに整備する病床機能は、回復期機能を担う病床が40床、亜急性期を担う地域包括ケア病床が40床、増床認可後には届出を予定しております。これにより、県外や埼玉南部

へと流出している患者に対応する力のある病院へと変わります。

雇用計画については、現在の常勤数に加えて、新規病棟開棟に備え、医師3名、看護師50名、PT15名、OT10名、ST5名、社会福祉士2名増員予定とし、ほか薬剤師3名の採用を考えております。

設備に関しては、増床する病棟で使用するベッドや関連製品の購入、回復期におけるリハビリ時で使う機器の購入を予定しております。

5 開設等の計画の具体的内容

(1) 整備する病床の機能・数 整備計画病床 80床

医療機能*	病床機能区分	病床種別	入院基本料 特定入院料	病床数
回復期機能	回復期	一般	回復期リハビリテーション病棟 入院料3	40
地域包括ケア	回復期	一般	地域包括ケア病棟入院料2	40
計	—	—	—	80

* 回復期機能、がん医療、脳卒中医療、心血管疾患医療、救急医療、周産期医療、緩和ケア等整備する病床が担う医療機能を記載

病床数の根拠

直近1年間の病床利用率は8割2分ほどだが、昨年5月1日に新築移転をし、外来患者数、入院患者数ともに増加傾向である。冬季に入院患者が増える傾向にあり、旧病院では満床近くまで入院患者が入院した月もあった。当院は年中無休24時間オープンという理念の元、救急医療にも力を注いでいる。昨年7月にHCU(10床)の届出を行い、稼働率は8割5分(平均入院患者数は9人)と高い稼働率を維持している。自院だけでなく、周辺の医療機関においても急性期を脱し、回復期、亜急性期へ移行した患者の転院、転棟先としての機能を果たすこと、加えて、在宅医療を受けている患者の急性増悪時の対応も行うつもりであり、そのためには回復期リハビリテーション病棟の病床数について40床、地域包括ケア病棟の病床数について40床の増床を希望する。羽生市内には回復期機能、亜急性期機能を有する病床が存在しないため、当医療圏の回復期機能、亜急性期機能の一端を担うためには希望する病床数が必要である。今年度より医師会への加入も果たし、近隣の医療機関と密に連携をとるとともに、県外に回復期機能、亜急性期機能をゆだねないために、当院で回復期機能病床、地域包括ケア病床を持ち、地域で完結できるような病院として生まれ変わる所存である。

(2) 計画敷地

	面積	取得予定時期	取得状況
取得済	48153.24㎡		所有・借地
取得予定	㎡		所有・借地
計	48153.24㎡		

(3) 計画建物

工事種別	新築・増築・改修・その他()
概要	敷地内に新棟を増築 構造 鉄骨造 建築面積 2202㎡ 延べ面積 2階 2082㎡ 1階 1518㎡ 計 3600㎡

(4) 医療従事者

職種	現在の人員(人)			確保予定の人員(人)		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	47	6	4.5	3		
看護師	237	27	21.03	50		
その他	237	42	29.18	50		
計	521	75	54.71	103		

確保状況・確保策、確保スケジュール

病床整備の許可が下り次第、ホームページや紹介会社等に増床予定の案内を出し、当院が求人を行う予定であることをアピールする。当初の予定では令和4年2月に増床分の病棟が開棟予定なので、令和2年5月より来年度の新人職員採用の告知を行う。年度頭より不足人材の確保のために紹介会社や、大学病院などに赴き面談をおこなう。また、求人広告やハローワークでも求人案内を出し、人材を確保する。当院は徳洲会グループに属しているので、医師、看護師、コメディカルで転勤の希望者がいないかグループ病院に案内を出す。それでも人材が不足する事態が起こった場合には、グループ病院間でスタッフの転勤や応援を要請し、人材を確保する。

(5) スケジュール

No.	項 目	計画年月	備 考
1	開設（変更）許可（医療法）	令和3年3月	
2	建築（着工～竣工）	令和3年3月～令和3年12月(10か月)	
3	使用許可（医療法）	令和4年1月	
4	開設（増床）	令和4年2月	